

# PECS開発者 ボンディ博士と一緒に学ぶ！！

平成 28 年 3 月 19 日(土)



## PECSから他のコミュニケーションデバイスへの移行について

どのような方が PECS から音声表出コミュニケーション機器への移行が成功するの？ PECS から音声コミュニケーション機器への移行時に気を付けることありますか？

今日、テクノロジーの発達とともに、アプリを使ったり、他のコミュニケーション機器を使いたいという要望が増えてきています。現在、市場に出されているコミュニケーション機器やアプリを使って、重要で役立つコミュニケーションスキルを保障し、最初から正しく指導するためにはどうしたら良いのでしょうか？機器の使用を教える方法は、機器の性能や使用者の能力に留意しながら個々のニーズに合うようにオーダーメイドする必要があります。

ピラミッド社は有効的にアプリを使っていただくために様々なリサーチをし、移行にあたっての注意事項やガイドラインを5年以上かけて作り上げてきました。

このワークショップでは、対象者の現在の PECS スキルを分析することで、音声表出機器に変える可能性を決定し、機器を選び、機器の機能的な使用法を指導し、有効な結果をもたらすために対象者に基本的なコミュニケーションの原則を指導しなければならない理由を説明します。

※もしお持ちの方は、音声表出機器を持参していただくことをお願いいたします。

## 学習のしくみ: 応用行動分析を使った指導方法

学ぶということはどういうことなのでしょう？応用行動分析学の原理を使い、教えるということについて陥りやすい問題点、改善点、また最適な指導方法やエラー修正の仕方についてお話しいたします。

生徒、子どもへの指導の中でうまくいかないと思ったことはありませんか？生徒が学習するということ、それは生徒が自分で活動できるということです。対象者の自立した生活を可能にするために支援する側は様々な指導方法を試行錯誤しながら用います。しかし、いくら支援者側が自立してほしいと思っても、なかなかうまくいかないということがあるのではないのでしょうか？指示待ちになってしまった、ひとりでは出来ない為いつも支援者が必要など、様々な問題が起こることがあります。

また、教えるということについても、どう教えたらいいのか、間違いが起こってしまった場合、どうエラー修正したらよいかも迷うことはありませんか？

このワークショップでは、応用行動分析学の原理を使って、“学習”とはどういうことなのか、支援者側が陥りやすい問題点を指摘し、どう改善していくことで、自立した活動をできるように教えることができるのか、また指導方法についてや最適なエラー修正についての説明をいたします。

★受講料金★ ※当日はメモ用の空欄が付いたレジュメを皆様にお配り致します。

個人	団体(5人以上)	PECS 研究会正会員	保護者・学生
19,000円	16,500円	16,500円	15,000円

# PECS開発者 ボンディ博士と一緒に学ぶ！！

平成 28 年 3 月 20 日(日)



## 余暇の活動を教える、楽しく生活をしていくために

### 講演のお題は「遊び・余暇の時間での ABA、PECS の実施方法」

遊び、余暇の時間の中で ABA を使って様々なスキルを教える、そしてその中で PECS をどのように実践していけば良いか、その方法をご紹介します。

どの年齢の方にとっても余暇の時間とは必ず必要で、余暇のスキルを教えることはとても重要な要素のひとつです。あまり学校教育や作業所のなかで余暇をどう教えるかは重視されないことが多いですが、余暇や遊びというのは自分の興味から発展するものであり、ある程度の経験や知識がもとになっていますよね。皆さんも出来ないことが自分の余暇だとは言わないと思います。なので余暇のスキルを教えることはとても大切なのです。では、もともと興味やスキルの限られている生徒にどう余暇を教えるのか、ということをお話させていただきます。余暇や遊びの時間にはもちろんコミュニケーションが必要な時がたくさんありますよね。PECS を使ってコミュニケーションをしながら ABA を使って余暇や遊びのスキルを教えるということを実践や研究の中での経験からお話させていただきます。

## コミュニケーションを分析して上手く調整する方法

このワークショップは、B.F. スキナーの言語行動理論に基づいており、言語様式（発語・サイン・絵カード）にとらわれない言語の分析や習得について受講者に紹介するものです。多くの言語トレーニングで見られる複雑な問題を紹介しながら、鍵となる機能的な言語単位（言語オペラント）について説明します。自閉症の子どもに対する感情表出に関する問題やそのほか習得が難しい言語概念についても説明します。

さらに、複雑な言語オペラントをどのように同定するのか、一見したところ微妙な指導方法の変更が、生徒の言語習得にいかにか著しい違いをもたらすかについて独創的な見解を述べていきます。受講者は、複雑な言語機能を見出す方法を理解することで、いかに選択した言語様式に関わらず指導方法を改善に導くのかを学ぶでしょう。

★受講料金★ ※当日はメモ用の空欄が付いたレジユメを皆様にお配り致します。

個人	団体(5人以上)	PECS 研究会正会員	保護者・学生
19,000円	16,500円	16,500円	15,000円

・フォローアップに申込むためには、申込み用紙を送付ください(Eメール、FAX、郵送で受け付けております)。お申込みを受理後、弊社より料金などの案内をさせていただきます。

・ご発表をいただきます場合、発表方法は問いません。原稿、パワーポイント、ビデオなどを使ってご発表ください。なお、ビデオがありますと、より具体的に回答できますため、なるべくビデオをお持ちいただくと幸いです(ビデオが入ったパソコン、もしくはUSBなどをご持参ください)。詳しくはお申込みを確認後、こちらからご連絡をさせていただきますので、ご相談をしながら開催に備えていく予定です。

2016年 アンディ・ボンディ博士 ワークショップ 申込用紙 DM			
ローマ字表記	申し込むワークショップに○をしてください		
名 前	( )3月19日(土) PECS から他の…		
	( )3月20日(日) 余暇の活動を教える…		
勤務先名		職種	
希望の連絡先	自宅( ) 勤務先( ) への連絡を希望		
所在地	〒		
電話		FAX	
Eメール			
割引の適用	_____割引適用希望 研究会正会員様の場合: _____ 研究会		
領収書	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 要 宛名:( )		
お振込名義	* ご参加者名と異なる場合にご記入下さい		
受講歴	平成 年 月 会場 ( )	計 ポイント	
	( )はワークショップ名をご記入下さい		

申込用紙に必要事項をご記入の上、FAX (093-980-1923)、郵送、Eメール (pyramidjp@pecs.com) にて弊社までお送りください。お申込み確認後に料金等の案内をさせていただきますので、受講費のお振り込みについてはそちらをご覧ください。ご不明な点等ございましたら、お気軽に弊社までご連絡ください。

会社名:ピラミッド教育コンサルタントオブジャパン(株) 住 所:〒803-0835 福岡県北九州市小倉北区井堀 3-6-32-203 電話:093-581-8985 FAX:093-980-1923 URL: <a href="http://www.pecs.com">http://www.pecs.com</a> Eメール: <a href="mailto:pyramidjp@pecs.com">pyramidjp@pecs.com</a> (担当:角田) 営業時間:9:00AM-6:00PM(月曜~金曜)
---